

みんなをつなぐ 黄色いじゅうたん



ふくしま はじめ人

File No.06

やぎざわ
八木沢菜の花会 代表
すずき せつこ
鈴木 雪子さん(会津美里町)

<プロフィール>

会津美里町立赤沢幼稚園に20年間勤務。その後、町立保育所を14年間経験し、定年まで地域の子育てをサポートし続ける。昨年、菜の花会の代表に就任したほか、NPO法人「子育てネットワークほけっと」のボランティアスタッフとしても活躍中。

地域への恩返しが 大きなきっかけ

長年保育士として子育てに携わってきた鈴木さんは、地域のお母さんたち、子どもたちをはじめ、皆さんに支えられてきて、いつか恩返ししたいと考えていたそうです。

「昔と違って、今は人と人のつながりが希薄になったように感じます。でも、それではいけないとも思っていました。ちょうどそのころ、八木沢地区保全会が遊休地を利用して、土壌改良や地域の美化のために、菜の花畑作りを始めました。『見ているだけではもったいないから、菜種油を絞ってはどうだろう』という話が保全会から出て、平成21年に興味のある女性が集まったんです。私もその中のひとりでした」

「地域活性につながる八木沢菜の花会で皆さんと一緒に活動し、地域の絆づくりに貢献できたら地元への恩返しにもなりますし、何かが変わるのではないかと強く思いました」と、当時の想いを語る鈴木さん。



遊休地を耕し菜の花の種をまく

菜の花いっぱい の景色で みんなに元気を

「『このすてきな菜の花畑を見て喜んでもらいたい！』そのためになにかできないか』と話していたころ、震災と原発事故が起きました。そこで、当時浜通りからこの地区に避難していた人たちを招待して、おにぎりや豚汁などを振る舞ったんです」

それがきっかけで、毎年5月の第2日曜日に会津美里町八木沢地区「菜の花まつり」が開催されるようになりました。

「1日だけの『菜の花茶屋』では、会員の手作りおにぎりや豚汁が大好評でした。菜の花畑の迷路では『ゴールまで競走しよう！』とみんな汗だくになって夢中で遊んでくれました。今年も子どもたちの元気な笑い声が聞けるのがとても楽しみです。この迷路は水環境保全会の協力・協賛で作られています。会員、組合、自治会など、本当にたくさんの方に支えられているからこそできる活動なんです」



菜の花の迷路を楽しむ親子連れ



福が満開 おもてなし隊 活動紹介

いよいよ4月～6月に大型観光キャンペーン「ふくしま DESTINATION キャンペーン(DC)」が開催されます。福島を訪れた方々を笑顔でおもてなし、DCを盛り上げるために活動する皆さんをご紹介します。

相馬スマイル応援スタンプ プロジェクトチーム(相馬市)

県「若者ふるさと再生支援事業」ワークショップに参加しました。

「相馬のみんなを元気にしたい」という思いを持つ高校生が集まり、相馬市内を巡る「想馬スタンプラリー」を企画。市内の観光地や飲食店52施設にチラシを設置してもらうなど、力を合わせて活動しました。



相馬高校、相馬東高校の皆さん



私たちの想いを形に

「相馬のために何ができるか考えて、いろいろアイデアが出た中から、地元の方にも協力してもらえたらと思いスタンプラリーに決めました。若い人にも興味を持ってもらいたかったので、相馬地方のキャラクターを考えてチラシに掲載したり、LINEスタンプを作ったりもしました」

相馬の良さを発信し続けたい

「チラシ完成後も駅で配布したり設置協力を依頼したり、町の人や観光客に向けてPRし続けました。この経験を通して地元の良さに気付き、私たちでも相馬の良さを発信できると実感しました。これを機に多くの皆さんに相馬を知ってもらって遊びにきてほしいですし、地域を盛り上げていきたいです」



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

人々の心を癒やす
美しい菜の花畑



菜の花から作った
菜種油で
揚げた揚凍餅

菜の花から生まれた もう一つの恵み

「活動の一環で作りはじめた八木沢産100%菜種油は、昔ながらの製法で作っていて天ぷらはカラッと揚がるし、種を焙煎して香ばしい香りがあるのでドレッシングにしてもおいしいんですよ」

昨年には会員3人が「菜の花工房」を開設。新たに菜種油を使った揚凍餅やシフォンケーキが商品化されました。「これらの活動を通して、地区の皆さんが団結してきたと感じてい

ます。菜の花畑が皆さんの元気の源になり、美里町の新たな名所になったらうれしいですね」

鈴木さんには、「異世代の町民同士が気軽に交流できる場を作りたい」という夢があり、ワークショップに参加するなど勉強をしているそうです。

「恩返しはまだ始まったばかり。今後もこの活動を通して人と人とのつながりを強め、地域の皆さんの笑顔を増やしていきます」



菜の花まつりで地域に賑わいを

あなたも今日から「おもてなし隊」!

隊員大募集!



福島の良いところを伝え、盛り上げたい方なら、どなたでもOK!
あなたも「おもてなし缶バッジ」をつけて、お客さまを“おもてなし”しませんか?

対象 県内に所在する団体・グループ・個人など

問 県庁観光交流課 ☎024(521)7398 **福が満開おもてなし隊** **検索**

あなたも誌面に登場してみませんか?

誌面に登場してみたい「おもてなし隊」の方を募集しています。皆さんの心こもったおもてなしと心意気を教えてください。



応募方法 郵便はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・活動内容をご記入の上、下の宛先までご応募ください。採用の方には、後日ご連絡の上、撮影にお伺いさせていただきます。

郵送先 〒960-8670 県庁 広報課「福が満開おもてなし隊」係
お預かりした個人情報は、記事や取材などにのみ使用いたします。

Eメール・ファクスもOK!
16ページをご覧ください。